

事業者名称(事業者番号): 秦荘ケアプランセンター(2571700083) TEL0749-37-2669

提供サービス名: 居宅介護支援事業所

評価年月日: 令和2年 3月 31 日

## 評価結果整理表

### I. 適切なサービスの実施

#### 1 利用者本位のサービス

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		着眼点での チェック数	自己評価結果
①	利用者を尊重したサービスの提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	4 項目/4項目	a · b · c
②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	3 項目/3項目	a · b · c
判断した理由・総合評価			
理念と基本方針は朝礼で唱和している。施設内研修に参加し適宜学んでいる。			
(2) 利用者満足の上昇に努めている。			
①	利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	0 項目/4項目	a · b · c
判断した理由・総合評価			
利用者満足に対する調査は実施していない。			
(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	3 項目/3項目	a · b · c
②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	4 項目/6項目	a · b · c
③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	2 項目/4項目	a · b · c
判断した理由・総合評価			
苦情が発生したら内容をすぐに確認し、上司に報告している。事業所内で対策を検討し、実施している。苦情受付先は見えやすい場所に掲示している。			
(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。			
①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	3 項目/3項目	a · b · c
②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	5 項目/5項目	a · b · c
判断した理由・総合評価			
年一回自己評価を行い、課題は計画を立てて改善するよう取り組んでいる。			
(2) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化(業務マニュアル)されサービスが提供されている。	5 項目/6項目	a · b · c
②	標準的な実施方法(業務マニュアル)について見直しをする仕組みが確立している。	2 項目/2項目	a · b · c
判断した理由・総合評価			
マニュアルはあり、見直し中。			

(3) サービスの実施の記録が適切に行われている。		
① 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	6 項目/6項目	Ⓐ・b・c
判断した理由・総合評価		
規定に沿って文書や記録は管理。個人情報の取り扱いは重要事項説明書を用いて、わかりやすい言葉で説明している。		

## II. 介保険制度の目的と介護支援専門員の役割の説明

1 サービスの開始・継続(ケアマネジメントの開始)		着眼点での チェック数	自己評価結果
(1) 介護保険制度の目的に関する説明	3 項目/3項目	Ⓐ・b・c	
(2) 介護支援専門員の役割の説明	2 項目/3項目	Ⓐ・b・c	
判断した理由・総合評価			
契約時やサービス追加の時にパンフレットや事業所一覧表を持参して説明している。事前にケアマネジャーの役割やできないことは説明している。			

## III. 利用申し込み時の説明

1 利用契約・利用者の権利		
(1) 利用者への重要事項及び利用契約説明における、利用者の状態に応じた説明と利用者の権利の説明	3 項目/3項目	Ⓐ・b・c
(2) 利用者又はその家族の役割についての説明	1 項目/1項目	Ⓐ・b・c
(3) 償還払いとなる場合の利用者及び家族への説明と同意	2 項目/2項目	Ⓐ・b・c
判断した理由・総合評価		
事前に認知症があると聞いている家庭や高齢世帯は、家族に契約時に同席を求め、適切に契約できるようにしている。自己負担発生の場合も事前に説明している。		

## IV. サービス内容

1 利用者や家族の意向の確認・総合的な援助の方針		
(1) 利用者や家族の意向の確認	2 項目/2項目	Ⓐ・b・c
(2) 総合的な援助の方針	3 項目/3項目	Ⓐ・b・c
判断した理由・総合評価		
居宅サービス計画書原案はサービス担当者会議で説明の上、合意を得て交付している。利用者や家族が理解できるよう、専門用語の使用は控えている。		
2 課題分析		
(1) 適切な方法による課題分析の実施	5 項目/5項目	Ⓐ・b・c
(2) 課題の設定と表現	3 項目/3項目	Ⓐ・b・c
(3) 利用者・家族の「困りごと」に対する働きかけ	3 項目/4項目	Ⓐ・b・c
(4) 課題の優先順位の整理	2 項目/2項目	Ⓐ・b・c
判断した理由・総合評価		
本人の希望を課題に挙げている。認知症の分析シートは使用していない。		

3 長期目標・短期目標			
(1) 長期目標の設定	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c	
(2) 短期目標の設定	5 項目/5項目	○ a ・ b ・ c	
判断した理由・総合評価			
達成可能な目標設定をすることで、利用者に取り組みやすくしている。短期目標は長期目標を達成するための具体的な内容を設定している。			
4 サービス内容・種別・利用頻度と期間			
(1) サービス内容	6 項目/6項目	○ a ・ b ・ c	
(2) 他法に関する情報収集と調整	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c	
(3) サービス種別	5 項目/5項目	○ a ・ b ・ c	
(4) サービス利用頻度と期間	6 項目/6項目	○ a ・ b ・ c	
判断した理由・総合評価			
利用者の生活リズムを考慮して、対応可能な時間帯を提供するサービス事業所を提案している。状態に応じて医療系サービスも取り入れている。			
5 週間サービス計画表		着眼点での チェック数	自己評価結果
(1) 週間サービス計画表の作成	3 項目/3項目	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価			
生活リズムの把握を目的に記入している。			
6 居宅サービス計画原案の内容と説明			
(1) 居宅サービス計画原案の内容と説明	1 項目/1項目	1 項目/1項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価			
説明後に同意を得てからサインをいただいている。			
7 サービス担当者会議・関係者の調整			
(1) サービス提供事業者間の連携	1 項目/1項目	1 項目/1項目	○ a ・ b ・ c
(2) サービス担当者会議	2 項目/4項目	2 項目/4項目	a ・ ○ b ・ c
(3) サービス担当者会議への利用者及びその家族の参加	2 項目/2項目	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
(4) 決定された居宅サービス計画の説明と同意	2 項目/2項目	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
(5) サービス担当者会議録の作成	2 項目/2項目	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価			
病院も連携の体制を整えているため、以前より主治医と連携はとれている。サービス担当者会議への主治医に対して招集や照会は十分できていない。			

V. サービス提供の実施状況把握と連絡調整(モニタリング)			
1 モニタリング			
(1)	モニタリングの実施と経過記録の作成	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c
(2)	各サービス提供機関が作成した個別援助計画の収集	7 項目/7項目	○ a ・ b ・ c
(3)	居宅サービス計画の評価及び再アセスメントの実施	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価			
月一回は必ず訪問し、サービス利用による生活の変化等を聞き取りしている。各事業所からの報告内容もモニタリングの参考にしている。			

## VI. 資質の向上

1 資質の向上			
(1)	適正なサービス担当ケース数の遵守	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
(2)	研修・人材育成	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c
(3)	スーパービジョン(専門的訓練)の実施	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
(4)	連絡体制の確保	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価			
毎年研修計画を各ケアマネージャーが立て、内容に応じた研修を受講するようにしている。研修等で得たことは伝達し、共有している。			

## VII. 医療連携

1 医療連携			
(1)	入退院に伴う医療連携	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c
(2)	主治医との連携	2 項目/3項目	a ○ b ・ c
判断した理由・総合評価			
入院時情報提供書はすぐ提出することを意識している。日頃から家族にも入院になったら連絡をいただくことを伝えている。初めての主治医との面談は不十分である。			

## VIII. 地域連携

1 地域連携		着眼点での チェック数	自己評価結果
(1)	地域ケア会議等への参加	2 項目/2項目	○ a ・ b ・ c
(2)	利用者の生活の質の向上を目的とした地域連携	4 項目/4項目	○ a ・ b ・ c
(3)	利用者の財産管理	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c
(4)	利用者の権利擁護・虐待への対応	4 項目/4項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価			
老人会や字のサロン等は適宜居宅サービス計画書に位置付けている。地域ケア会議や虐待防止会議は必ず参加している。虐待事例や困難事例は地域包括支援センターと連携しながら対応している。			

## Ⅷ. サービスの基本方針と組織

### 1 理念・基本方針

(1)理念、基本方針が確立されている。		
① 法人の事業所の理念・基本方針が明文化され、周知されている。	10 項目/10項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価		
重要事項説明書に沿って理念や基本方針は利用者と家族にわかりやす言葉で説明している。		

### 2 事業計画の策定

(1)計画が明確にされている。		
① 事業計画の策定が組織的に行われている。	8 項目/8項目	○ a ・ b ・ c
② 事業計画が職員に周知されている。	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価		
事業計画実施の評価を毎年行っている。法人の計画内容を踏まえて、立案している。		

### 3 管理者の責任とリーダーシップ

(1)管理者の責任が明確にされている。		
① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	0 項目/2項目	a ○ b ・ c
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	2 項目/3項目	a ○ b ・ c
判断した理由・総合評価		
文書化はしていないが、口頭で職員に説明している。時間外勤務について必要以上にならないよう、管理している。		
(2)管理者のリーダーシップが発揮されている。		
① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	4 項目/4項目	○ a ・ b ・ c
② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	4 項目/4項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価		
働きやすい環境を整えるようにしている。		

## Ⅹ. 組織の運営管理

### 1 人材の確保・養成

(1)職員の就業状況に配慮がなされている。		
① 職員の就業状況や意向を把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されている。	6 項目/6項目	○ a ・ b ・ c
② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	3 項目/3項目	○ a ・ b ・ c
判断した理由・総合評価		
定期的にストレスチェックを受けている。センター長との個別面談も定期的にも実施。有給休暇を年5日以上取得するよう、働きかけている。		

## 2 安全管理

(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		着眼点での チェック数	自己評価結果
①	緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	0 項目/4項目	a・b・c
②	災害発生時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	0 項目/3項目	a・b・c
③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	1 項目/4項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
①は該当なく評価なし。②は施設の取り組みはあるが事業所の取り組みはなし。			

## 3 関係機関との連携

(1) 関係機関との連携が確保されている。		着眼点での チェック数	自己評価結果
①	必要な社会資源を明確にしている。	2 項目/2項目	a・b・c
②	関係機関等との連携が適切に行われている。	5 項目/6項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
事業所から地域の会議である、愛荘町福祉関係機関地域連携会議・地域福祉計画策定委員会に参加している。			

事業者名称(事業者番号): 秦荘ケアプランセンター(2571700083) TEL0749-37-2669  
 提供サービス名: 居宅介護支援事業

評価年月日: R2年3月31日

★サービスの質の向上に向けて、取り組む課題と優先順位、達成度評価

評価年月日: R2年3月31日

前回評価年月日: R1年9月30日

サービスの質の向上に向け取り組む課題			取り組み期間 (○年○月 ~○年○月ま で)	改善に向けた具体的 な行動	達成度評価	次期 評価 実施 時期
評価項目 番号	優先順位	内 容				
VII1-(2)	1	医療連携	H31年4月~ R2年 3月	<p>①初めての主治医に 対して、担当ケアマネ の挨拶文を作成し、面 接の申し入れを行う。</p> <p>①に加えて口腔に関 する問題や服薬状 況、その他必要な事 項について報告でき るような様式にする。</p>	<p>主治医に電話で 挨拶することで 状況説明や介護 保険について話 ができています。 挨拶文作成なく ても連携できて います。 達 成。</p> <p>様式は既に使用 しているシートで 問題なく連携で きており、適宜 報告している。 達成。</p>	

事業者名称(事業者番号): 秦荘ケアプランセンター(2571700083) TEL0749-37-2669

提供サービス名: 居宅介護支援事業

評価年月日: R2年3月31日

☆サービスの質の向上に向けて、取り組む課題と優先順位、達成度評価の計画

評価年月日: R2年3月31日

前回評価年月日:           年       月

サービスの質の向上に向け取り組む課題			取り組み期間 (○年○月 ~○年○月ま で)	改善に向けた具体的 な行動	達成度評価	次期 評価 実施 時期
評価項目 番号	優先順位	内 容				
X2(1) ②	1	安全管理	R2年4月~ R3年3月	①緊急時に利用者の 基本情報や緊急連絡 先などが分かるよう ツールを作成する。		R3.3
				②災害発生時に利用 者の所在確認を迅速 にするため、①のツ ールを活用する。		R3.3